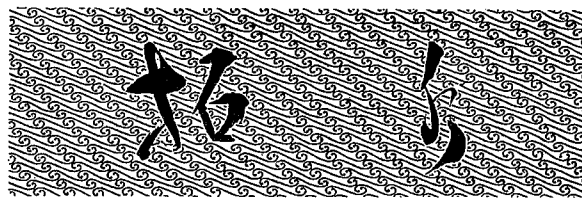


4月号 No. 378 一部 10円

発行所 兵庫県漁業協同組合連合会 (財) 兵庫県水産振興基金 神戸市兵庫区中之島 2-2-1 TEL 681-6954~7 発行人 兵庫県漁業協同組合連合会

# 豊かで充実した老後を 漁業者年金

ひとりば万人のために、万人はひとりのために



## 62年のり漁期 相場不透明のまま終る

のり業界、遠い夜明け、実感

冬の風物詩といわれ、たりの養殖も、四月の声を聞く頃になると漁場の整理が始まる。四月十日、陽春の日は降り注ぐ絶好の行楽日和。今年の最後を飾る乾のり入れ会も盛況裏にその幕を閉じた。約半年間に及ぶ長い冬の闘いも今日で全日程を終えた。

六十二年のり漁期は全国的に秋芽生産のスタートが遅れ、年内共販が大減、加えて業界内に全国生産量七十億枚台との情報におおられ、上・下物市場の在庫底の好機もあり、

五十一年以来の二十円台単価で推移。例年にない活況を呈した。しかし、年明け後は海況安定と生産者の意欲旺盛から生産量が増盛を続け、流通業界でも凶作ムードから一転、激な相場修正と動き、単価は軒並み下落。この現象に、生産者は不信感を募らせ、生産意欲を半減させたが、同じ様に流通業界でも相場の変動に透りつゆけず、見通し不透明のまま流れに任せて札を入れ、後半には青息吐息で終漁を迎えるという話も。

こうした混迷相場のなかで六十二年漁期を終えたが、兵庫の最終を含めた全国漁業共販累計は、八十九億六千万枚、一、二八億八千万円、平均単価十三円八十二銭となった。これは、前年実績八十二億九千万円、平均単価十一円四十五銭を大きく上回ったもの。資金ボリュームが一、二〇〇億円を越えたことは、久しくなかっただけに、今後の流通動向に多少の懸念が残る。

一方、本県状況は流れては全国と同じ傾向で推移。漁期が例年より一沙遅れでスタートしたが、慎重な本張りとなり、良好な海況が幸いし、殆どの浜が目立った色落ちもいまま終期に。

## 就任のご挨拶

兵庫県漁港課長

松本 勉



このたび四月一日より漁港課長に就任致しました松本でございます。平素は水産行政等に深いご理解と協力を賜り、ここに厚くお礼を申し上げます。さて私も漁港に縁が

ありまして此度で三度の漁港行政を担当することになりました。今後よろしく指導と鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。就任に当たって先づ開いた「兵庫の漁港」のパンフレットを見て

漁港の整備も六十三年度より第八次整備計画で施設の一層の充実を図ることとしております。これと平行して新沿岸漁業構造改善事業(後期対策)も制度を改めて同時進行することとしております。この様にこれからの水産業の活性化に向けて着実に推進して参りたいと考えておりますので今後皆様方のご支援ご協力を心からお願ひ申し上げます。



円台に押し込められるという前代未聞の圧縮相場が続き、札値の低迷に泣いた。

この結果、共販合計は十三億三千万枚、平均単価十三円八十四銭となり、前年実績と枚数十三%増、金額十七%増をみたが、単価面では四十三銭という微高にとどまった。今期をふり返ると、(一)本張り時期に慎重を期した。又海況が全般に安定した。(二)ここ数年の下物含めたら大量処分され、又、下物原料を武器にしたマーケット拡大が図られた。(三)上物市場

が安定。(四)下物相場の高騰で後半生産量が急増。(五)後半、上物、下物の価値感がなくなり、かつてない圧縮相場が形勢、(六)漁期対策の必要性が生産者に理解浸透し完全実施。又、これが流通業界へ強い信用を与えた。等々が特長として上げられる。何れにしても新しい体験もあつたが久々に活気に満ちた年だったかも。ただ来期のことを考ると、一次産業の宿命ともいえる豊作貧乏型のパターンが在りようで不安も多い。今年、総生産量はほぼ一〇〇億枚に及ぶとみられ、現在の消費形態から相

## 海苔生産用資材器具 展示会華やかに開催

穏やかな晴天に恵まれた四月十六日(土)、十三年度海苔生産用資材器具展示会(主催 兵庫県漁業協同組合)が古宮漁港東公園(播磨)で開催され、約一、三〇〇人が訪れた。この展示会は、海苔生産が終了し、ホッと一息ついたこの時期に、来期生産に向けて、生産用資材、器具の取扱メーカーが自慢の製品を紹介するもの。



会場にはメーカー約八十社が出展し、全自動海苔乾燥機、海苔網、雨衣、塗料、顕微鏡など様々な製品が各ブースに並べられていた。午前九時の開場と共に多くの海苔生産者がつめかけ、各メーカーの用意したパンフレット、試供品、記念品などを片手に、製品の展



示や廉価販売の各ブースで説明を聞いたり、注文等商談を重ねていた。会場は、満開の桜とあわせて、終始にぎやかな一日であった。



(販売部)

# 昭和63年度水産関係 兵庫県予算

## 水産課

一般会計二、四九八、五六七千円  
特別会計 五九九、一五四千円

昭和六十三年度当初の県水産課予算は、一般会計で二、四九八、五六七千円、特別会計で五九九、一五四千円となり、特別会計は、(1)そだてる漁業の充実、(2)漁場の整備、(3)漁業経営の安定化、(4)技術開発と普及となつておられます。また、今二五五、九四一十千円をふやすため表1

表1 種苗生産計画(63年度)

| 主な種類  | 総数<br>千尾 | 水産試験場<br>千尾 | 栽培漁業センター<br>千尾 | 日本栽培漁業協会<br>千尾 |
|-------|----------|-------------|----------------|----------------|
| クルマエビ | 22,000   | 12,000      |                | 10,000         |
| ガザミ   | 400      | 400         |                |                |
| マダイ   | 1,000    |             | 1,000          |                |
| ヒラメ   | 500      |             | 500            |                |
| マコガレイ | 150      |             | 150            |                |
| クロアワビ | 50       | ※ 50        |                |                |

(注) 1. ※印は但馬水産事務所で生産  
2. 栽培漁業センターではオコゼ、ズズキ等の種苗量技術開発研究もしています。

表2 沿岸漁場整備開発事業

| 事業名        | 内容             | 予定場所等  |
|------------|----------------|--|
| 並型魚礁設置     | 小規模な魚礁漁場の造成    | 神戸等16箇所  |
| 大型魚礁設置     | 中規模な魚礁漁場の造成    | 香住等3箇所   |
| 人工礁漁場造成    | 大規模な魚礁漁場の造成    | 但馬東部地区(57年度より継続)<br>南淡路地区(56年度より継続)                                |
| 大規模増殖場造成調査 | 大規模増殖場造成の諸条件調査 | 東浦地先海域   |
| 大規模増殖場造成   | 大規模な増殖場の造成     | 明石・淡路地区(鹿の瀬)(58年度より実施)東淡路地区(由良)(58年度より実施)神戸・淡路地区(明石海峡東部)(60年度より実施) |
| 小規模漁場保全    | 漁場堆積物の除去       | 瀬戸内海地区   |

漁場の整備 八五、一二二千円  
魚を育てるため、コンクリートブロックなどを沈め、表2のとおり人工的な漁場造成を行います。  
また、マリノベイション推進のため基本計画を策定します。  
漁場環境の保全 三、一〇七千円  
漁場環境の監視、漁場廃棄物の除去、赤潮に関する調査等を行います。  
漁業経営の安定化 六〇八、七四七千円  
漁業経営の安定化を図るため、次の事業を実施します。  
漁業近代化資金等利子補給(二七五、七四四千円)  
融資枠 三、九〇〇、〇〇〇千円  
沿岸漁業改善資金貸付金(三三四、八五四千円)  
融資枠 二、三〇〇、〇〇〇千円  
漁業経営維持安定資金利子補給等(八八、三七六千円)  
融資枠 五〇〇、〇〇〇千円  
漁業経営再建資金 五〇〇、〇〇〇千円  
漁業経営指導業務等(九七、七三三千円)  
技術開発と普及 五七、三七七千円  
試験研究(五五七、八二八千円)  
水産試験場、但馬水産事務所試験研究室まで、漁海況、漁業資源調査等を行うほか、漁業調査船「新但馬丸」の代船建造を行います。

## 漁港課

改普及及(一九、〇八五、八八千円)  
漁業近代化を図るため、沿岸設計画漁港推進事業、青年漁業士育成事業等を実施します。

当初予算 五八億二、九〇〇万円  
県漁港課では、昭和六十三年度の当初予算として五八億二、九〇〇万円を計上した。これは昨年度に比べて大幅な伸びとなっているが、主な内容は次のとおりである。  
漁港及び漁港海岸の整備 五三億一、二〇〇万円  
本年度は第八次漁港整備長期計画の初年度に当たるが、計画目標としては、  
①周辺水域の有効利用  
②情報化時代に対応した施設の整備  
③活力ある漁村の形成  
に重点を置き、基本的施設の整備はもろろん増養殖事業、周辺水域の高度利用等の事業を推進すること、国の六十三年度漁港予算は前年当初比一一・八・六%の一、八六〇億四、九〇〇万円由政府案が決定されている。  
一方、第四次海岸事業五箇年計画は、本年度が三年目に当たっており、国の海岸予算は、前年度当初比一一・七・九%で一四〇億四、四

### 昭和63年度 新沿岸漁業構造改善事業(後期対策)等の概要 (4市8町:17ヶ所)

#### ① 基本地域沿岸漁業構造改善事業

| 地域名    | 市町名        | 事業主体      | 事業種目      |
|--------|------------|-----------|-----------|
| 瀬戸内海地域 | 姫路市        | 網干漁協      | 水産物荷さばき施設 |
|        | 御津町        | 御津町       | 築いそ(投石)   |
|        | 赤穂市        | 赤穂漁協      | 漁船上架施設    |
|        | 家島町        | 坊勢漁協      | 漁具倉庫      |
|        | 洲本市        | 洲本市       | 築いそ(投石)   |
|        | 北淡町        | 浅野浦漁協     | 水産物荷さばき施設 |
|        | 北淡町        | 北淡町       | 築いそ(投石)   |
|        | 西淡町        | 丸山漁協      | 漁船上架施設    |
|        | 南淡町        | 西淡町       | 築いそ(投石)   |
| 但馬地域   | 香住町        | 香住町漁協     | 漁具倉庫、作業場  |
|        | 香住町        | 香住町       | 築いそ(アワビ礁) |
|        | 竹野町<br>浜坂町 | 竹野浜漁協     | 漁船上架施設    |
|        | 浜坂町        | 築いそ(アワビ礁) |           |

#### ② 全県地域沿岸漁業構造改善事業

| 事業主体 | 事業種目    |
|------|---------|
| 県漁連  | 漁場環境調査船 |

#### ③ 水産物中核流通加工施設整備事業

| 地域名 | 事業主体 | 事業種目   |
|-----|------|--------|
| 香住町 | 香住町  | 排水処理施設 |

第8次漁港整備事業 全体計画(63~68) 単位 百万円

| 区分 | 国         | 県      |
|----|-----------|--------|
| 修築 | 1,310,000 | 26,763 |
| 改修 | 550,000   | 12,250 |
| 局改 | 170,000   | 単年度要求  |
| 計  | 2,030,000 | 39,013 |

#### 昭和63年度 漁港及び漁港海岸整備事業等予算 (単位 千円)

| 区分                | 62年度当初予算(A) | 63年度当初予算(B) |           |         |
|-------------------|-------------|-------------|-----------|---------|
| 公共事業              | 修築          | 3,850,605   | 4,160,851 |         |
|                   | 改修          | 97,500      | 284,426   |         |
|                   | 局改          | 50,000      | 0         |         |
|                   | 漁港環境整備      | 20,000      | 16,300    |         |
|                   | 災害計         | 31,000      | 31,000    |         |
|                   | 小計          | 4,049,105   | 4,492,577 |         |
|                   | 海岸事業        | 保全施設        | 415,868   | 563,230 |
|                   | 環境整備        | 94,440      | 104,716   |         |
|                   | 海岸補修        | —           | —         |         |
|                   | 小計          | 510,308     | 667,946   |         |
| 非公共事業             | 単独漁港事業      | 221,500     | 140,000   |         |
| 漁港管理事業            | 11,186      | 11,466      |           |         |
| 小計                | 232,686     | 151,466     |           |         |
| 漁港及び漁港海岸合計        | 4,792,099   | 5,311,989   |           |         |
| 新沿岸漁業構造改善事業(後期対策) | 258,674     | 317,517     |           |         |
| 漁港事業職員費           | 196,854     | 199,789     |           |         |
| 漁港課総計             | 5,247,627   | 5,829,295   |           |         |



